



■子どもの行動の例

薄手の服を着るのは上手になってきた!でも冬の上着は、難しそう



例) 上着をきる 場面 ■うちの子のできているところを探しましょう!

子どもがすでにできている行動は大きく区分けする。

	できる	時々できる	できない
「着替えの時間よ」というと返事をする	●		
パジャマを脱ぐ	●		
シャツを着る	●		
ズボンをはく	●		
靴下をはく	●		
上着の右手を通す		●	
上着の左手を通す		●	
ファスナーをはめる			●
ファスナーを引き上げる			●



子育てヒント

これから身に着ける行動は細かく区分けする。

子どもへのメリット

スモールステップで無理なく、ゴールに近づくでしょう。

親へのメリット

子どもの「できる行動」と「できない行動」を明確に理解しやすくなります。そうすると子どもが「できる行動」を親は認め(ほめ)、「できない行動」はできるように、どう教えていくかを考える目安になるでしょう。

着替えをする時に別のものに注意が向き、行動できない時があります。部屋の中に荷物があふれていて、子どもへの情報がたくさん入りすぎるのも気が散る要因になります。気になることが多すぎると困ります!

例) ・テレビがついている。

・遊びたいおもちゃが目前にある。

・親が子どもの着替え中にウロウロしている。

工夫できること

・テレビは消す

・おもちゃなど子どもの目に入らない部屋で着替える。

・おもちゃなどがあるお部屋で着替える場合は、子どもを壁に向けて立たせて着替える。





例題の「上着を着る練習」で考えてみましょう。

■前向き子育てのコツ

アスク・セイ・ドゥ

(「子育て手帳」P.28 参考にしましょう)

- ①アスク・・・初めにするのを尋ねます。「ジャンパーを着る時間よ。最初にするのは何かな?」
- ②セイ・・・子どもが答えられなかったら教えます「右袖をとおして」
- ③ドゥ・・・「やってみて」できない時は手伝います。 例) (子どもができず苦手なところは細かく動作を区切って教えます)

■ステップ1

アスク(たずねる)	親「ジャンパーを着る時、最初に何をやる?」
セイ(言う) 分からないときは教える	親「そうだね、右袖通す」
ドゥ(やる) できない時は手伝う	親「そう、上手に右の袖に腕を通せたね」



子どもにとって楽しい時間へのヒントの例

- ・ママと一緒に着替えタイム。
- ・着替えが終わったらママに携帯で写メしてもらう。
- ・着替えが終わったらハグタイム。

■ステップ2

ステップごとにアスク・セイ・ドゥを繰り返す

アスク(たずねる)	親「次は何する?」
セイ(言う) 分からないときは教える	親「そうだね、左の袖を通すね」
ドゥ(やる) できない時は手伝う	親「そう、上手に左の袖に腕が通せたね」

■ステップ3

ステップごとにアスク・セイ・ドゥを繰り返す

アスク(たずねる)	親「次は何する?」
セイ(言う) 分からないときは教える	親「そうだね、ファスナーの下を合わせるよね」
ドゥ(やる) できない時は手伝う	親「ママがファスナーの下を合わせるのを手伝ってあげるね」 親「上手にファスナーを合わせられるね」



■ステップ4

協力的な態度をほめる、できたらほめる

アスク(たずねる)	親「次は何する?」
セイ(言う) 分からないときは教える	親「そうだね、ファスナーを引き上げるよね」
ドゥ(やる) できない時は手伝う	親「そう、上手にファスナーを引き上げたね」

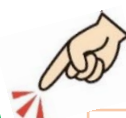
ステップごとにアスク・セイ・ドゥを繰り返す

※子どもがファスナーをできない時は、子どもの後ろに立ち、子どもの指先に軽く手を添え、手伝います。強い力でなく優しく導きます。目標は子どもが一人でできるようになることです。

※「子育て手帳」は、市が開催する「おはなし会」に参加いただいた時に配布しています。



今月の定期便についての感想や質問をお聞かせください。



市の「前向き子育て応援事業」の情報はコチラ

■お問い合わせ 子ども未来課 子育て支援係 ☎ 28-7568

(前向き子育て 担当 石橋)

科学研究費助成事業(責任者 福岡県立大学 江上千代美)

無断複写・複製を禁ず